

2023年度 アジア研究センター活動報告 2023年4月～2023年10月

※講演者・出張者等の肩書は当該活動当時

2023年度 連続研究会

★：共同研究グループ主催による公開研究会と兼ねて開催

●第1回★

日時：2023年7月25日(火)

テーマ：「支援者コミュニティの社会経済学
——水俣病センター相思社の50年」

報告者：平井 京之介氏
(国立民族学博物館／総合研究大学院大学教授)

●第2回★

日時：2023年10月25日(水)

テーマ：「たくさん見てきたウランバートルの暮らしの様子
を紹介します」

報告者：西堀 隆史(客員研究員)
曾我部 昌史(研究分担者 本学建築学部教授)

共同研究グループ主催による公開研究会

●研究グループ：「アジア地域の災害軽減化と 防災・減災ネットワーク構築に関する研究」

日時：2023年5月26日(金)

テーマ：「厳しさを増すアジアの自然災害の現状と
防災・減災対策の方向性を探る」

報告者：小川 雄二郎氏(アジア防災センター)
多田 直人氏(国土交通省)
馬場 仁志氏(国際協力機構)
朱牟田 善治(所員 本学建築学部教授)

●研究グループ：「アジアにおけるコミュニティの再考」

日時：2023年7月25日(火)

テーマ：「支援者コミュニティの社会経済学
——水俣病センター相思社の50年」

報告者：平井 京之介氏
(国立民族学博物館／総合研究大学院大学教授)

●研究グループ：「アジア都市の生活圏」

日時：2023年10月25日(水)

テーマ：「たくさん見てきたウランバートルの暮らしの様子
を紹介します」

報告者：西堀 隆史(客員研究員)
曾我部 昌史(研究分担者 本学建築学部教授)

共同研究グループによる出張

●研究グループ：「アジア地域の災害軽減化と 防災・減災ネットワーク構築に関する研究」

《国内》

出張者：落合 努(研究分担者 本学建築学部特別助教)

出張先：静岡県西部の沿岸(静岡県)

日程：2023年4月21日(金)～4月22日(土)

目的：津波対策の視察

●研究グループ：「アジアの国際ビジネス環境」

《国外》

出張者：田中 則仁(所員 本学経営学部教授)

出張先：JETROバンコクセンター 他(タイ)

日程：2023年9月2日(土)～9月9日(土)

目的：タイ進出日系企業の訪問調査

●研究グループ：「アジアのデザインに見る文化の性質」

《国内》

出張者：松本 和也(所員 本学国際日本学部教授)

出張先：京都国立近代美術館 他(京都府)

日程：2023年6月9日(金)～6月10日(土)

目的：近代文化関連資料の閲覧・調査

出張者：松本 和也(所員 本学国際日本学部教授)

出張先：国立国際美術館 他(大阪府)

日程：2023年7月28日(金)～7月29日(土)

目的：近代文化関連資料の閲覧・調査

出張者：角山 朋子(研究分担者 本学国際日本学部准教授)

出張先：西村庄治商店(京都府)

日程：2023年8月3日(木)～8月4日(金)

目的：西村庄治商店アーカイブ調査

出張者：角山 朋子(研究分担者 本学国際日本学部准教授)

出張先：島根県立石見美術館(島根県)

日程：2023年10月31日(火)～11月1日(水)

目的：研究調査

●研究グループ：「アジアにおけるコミュニティの再考」

《国内》

出張者：高城 玲(所員 本学経営学部教授)

泉水 英計(所員 本学経営学部教授)

知花 愛実(所員 本学経営学部准教授)

村井 寛志(所員 本学外国語学部教授)

出張先：水俣市立水俣病資料館 他(熊本県)

日程：2023年8月28日(月)～8月29日(火)

目的：共同研究「アジアにおけるコミュニティの再考」
に関する調査

●研究グループ：「アジア都市の生活圏」

《国外》

出張者：西堀 隆史(客員研究員)

出張先：ウランバートル市(モンゴル)

日程：2023年8月23日(水)～8月30日(水)

目的：モンゴル国のゲルでの生活を含む集落の視察・調査

【表紙写真】ウランバートルを流れるトール川流域に、それまで移動式であったチベット仏教の寺院が最初に定住し、現在のウランバートルの街の位置的な基点となったといわれるガンダン寺。定住当時その門前には僧侶たちの住まいがあり、後にその住宅地は一般に譲られ、変化をしながら現在も存在する。地区内に南北に伸びる数本の大通りを結ぶ何本もの路地の両側に、空から見ると、網の目のように区切られた個々の敷地がある。その敷地の一つに建つモンゴルの移動式住居であるゲル。

【撮影地】ガンダン寺門前町住宅地(モンゴル) 【撮影者】西堀 隆史(客員研究員)